



事務局ニュース

〈6号〉

2018. 10. 25

秋が深まってきました。遅くなりましたが、3つの大会の報告をいたします。

2018スポーツマスターズ札幌大会

北海道札幌市平岸プール

9月1日・2日

〈マスコットキャラクター〉

両日とも雨予報でしたが、晴天にめぐまれ札幌としては暑いくらいでした。



今大会の参加者は約800名、愛知県からは男子23名、女子7名と遠方にもかかわらず多くの選手が参加しました。皆さん日ごろの練習成果を十分発揮していただき、上位入賞者も多く（男女リレー・混合リレーを含む）得点を加算しました。しかしながら、まだまだ関東地区、兵庫、愛媛に及ばず9位という結果に終わってしまいました。来年はお隣の岐阜県で行われます。「清流岐阜大会」に向け参加者を集め、優勝目指していきます。多くの年齢層のマスターズスイマーの参加お待ちしております。
(大会参加代表者より)

〈スポーツマスターズ参加の皆さん〉



〈しゃっぴー〉

—初めて参加して— 普段ライバルと思っていた県内の選手と同じチームメイトになり、一体感を持ってレースに挑むのがスポーツマスターズの醍醐味ですね。普段のマスターズの試合より、良い緊張感がありました。試合が終われば、いつものメンバーでウイスキー工場や運河を見学し、豪華な海鮮を堪能したのも楽しい思い出になりました。仕事と練習、そして競技に出てご褒美が、マスターズ水泳を続ける秘訣ですね。(Hさんより)

第73回 福井しあわせ元気国体

天皇杯 5位

皇后杯 5位

9月12日(金)～17日(日)、福井県で行われた国民体育大会にて、愛知県チームは、競泳・飛込・OWSの競技に参加し上記の成績を挙げました。競泳では、石川慎之助選手(男子A・200mバタフライ)・男子A 4×100mリレー(瀬崎・間島・石川・武田)・今井月選手(少年女子A・200m平泳ぎ)の2人とリレーの3種目で優勝したほか、たくさん入賞がありました。インターハイでチーム団結したように、「チームあいち」は選手同士の団結力、そして応援もすばらしかったです。また、OWSでは、森山幸美選手がラスト競り合いましたが優勝。飛込では、若林佑希子選手が9点を獲得し、愛知県に貢献しました。来年は茨城県で開催されます。今年以上の結果が出せるように、選手・コーチの皆さんの更なる活躍を期待します。

第49回 中部日本ジュニア水泳選手権大会

9月23日(日)

日本ガイシアリーナ

今年度は7名の招待選手を迎え、「小学生の部」「中学生の部」が予選・決勝と白熱したレースをみせてくれました。この大会は、個人レースのほか、リレー種目もあり、チーム対抗戦ともなっています。来年はいよいよ50回という節目、そしてリビック前年でもあります。すばらしい成果がでるよう期待しています!!

	「小学生の部」	「中学生の部」
男子優勝	平針SS	みなとSS
女子優勝	みなとSS	名古屋SC

〈招待選手とコーチの紹介〉

*全員中学3年生

藤本 果子	(愛知・名鉄SS 新瀬戸)	奥村コーチ
加藤 晃成	(愛知・豊橋SS)	鈴木コーチ
白崎 礼人	(愛知・NPO 法人人口論義水泳C)	佐藤コーチ
伊藤亜香利	(静岡・浜名湖SS)	菊池コーチ
興河 礼奈	(愛知・トヨタSS 春日井校)	中澤コーチ
花山 秀義	(三重・トヨタSS 名張校)	大野コーチ
大野虎治郎	(愛知・名鉄SS 新瀬戸)	杉山コーチ

